



「せんきょ」に行こう
—保育者と政治は隣り合わせ—



保育者にとって政治、選挙って何だ

国の政治（国政）、都道府県の政治、市町村の政治があります。

保育者、そして子ども達の生活に最も大きく影響するのは、国の政治です。なぜなら、国会が全ての法律を作っているから。

保育者の仕事はいずれかの法律に根拠があります。

児童福祉法、教育基本法、学校教育法、子ども・子育て支援法...等

国政選挙 = 法律を作る代表者を選ぶこと

**= 国の税金の使い方を決める代表者を
決めること**

だから、保育者は政治に無関心ではいられない。
そうだ、選挙に行こう。

「子ども達の笑顔を見たいから」

「子ども達の明るい未来を創るために」

「子ども虐待を少しでもなくしていくために」

「私たち保育者が健康に安心して働き続けるために」

あなたの一票(選挙権行使、期日前投票もOK)が求められているのです。その点、よろしくね。

